

テレビ受信障害調査仕様書 (机上検討)

(27.3 改訂)

- (1) 一般事項 建造物によるテレビ電波の受信障害範囲を把握し、テレビ電波の受信障害改善工事の設計のための基礎資料及びその障害範囲の確認資料を作成する。
- (2) 机上検討 テレビ電波の受信障害予測の机上検討を行う。建物周辺での受信アンテナの設置状況を現地調査し、地図上に示す。
- (3) 調査項目 ア 画質評価及び端子電圧の測定。
イ 調査地点「建造物によるテレビ受信障害調査要領」
(一般社団法人 日本CATV技術協会編)による。
ウ 検討対象局 デジタル 瀬戸、岐阜、三重
地域により該当する放送波の測定をすること。
オ 共同受信施設の確認、CATV 施設の確認、県外放送局である三重・岐阜などの放送局の受信者の確認を行うこと。
- (4) 管理技術者 この調査は、総合監理技術者又は第1級CATV技術者の資格を有する者が行うこと。
- (5) 成果物 調査建物名、調査技術者名、使用機器等、調査結果、改善方法・対策方法等、調査データ、テレビ受信障害(予測)地域図、建築物受信形態調査図等
- (6) 提出部数 (5)を報告書でまとめ、1部提出すること。
- (7) 疑義 受託者は本仕様に疑義を生じたときは、監督員と協議すること。
- (8) その他 ア 本業務に関する調査資料等は、愛知県警察本部総務部施設課に納入すること。
イ 本業務は、監督員と打合せを行い、指示された事項はもれなく調査すること。
ウ 本業務は、「建造物によるテレビ受信障害調査要領」(一般社団法人 日本CATV技術協会編)を参考に行うこと。また、本業務に必要な対象地域における過去のテレビ受信調査等資料収集に努めること。
エ 調査報告は、一般社団法人 日本CATV技術協会の技術審査を受けること。